

## 「新型コロナウィルス感染症」に関してわかっていること

### 1. ウィルスの特徴

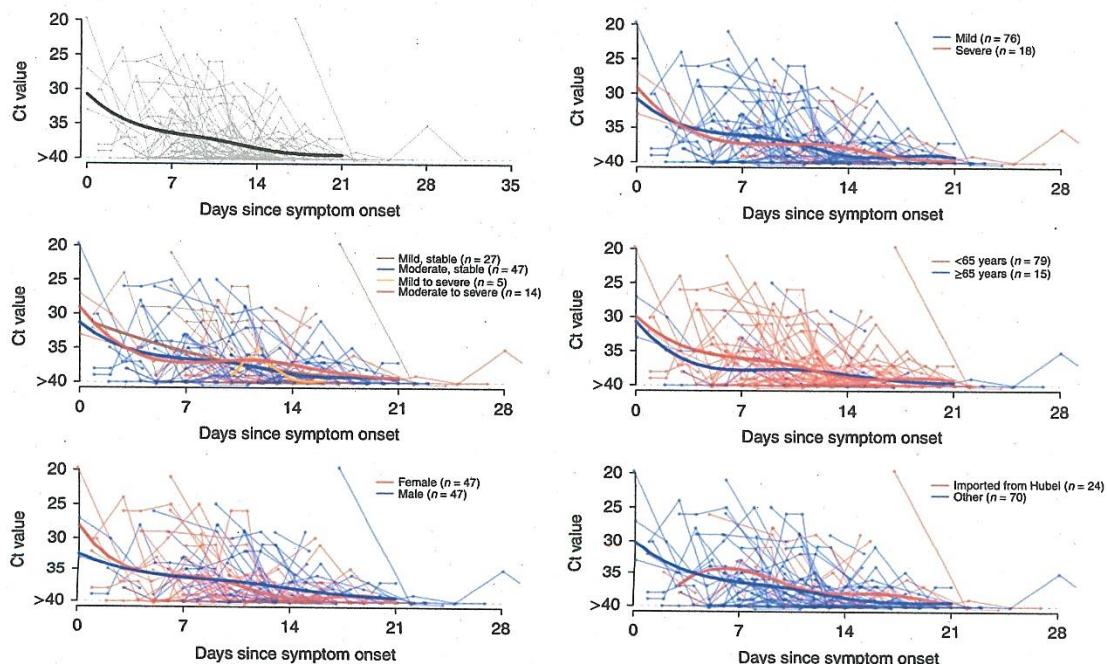
- ・1本鎖(+)のRNAウィルス
- ・エンベロープ表面に存在する突起が王冠（ギリシャ語でコロナ）に見えることが名前の由来。
- ・人に感染症を起こすコロナウィルスはこれまで6種類（風邪症状として蔓延しているものが4種類、重症急性呼吸器症候群（SARS）を引き起こすSARS-CoV、中東呼吸器症候群（MERS）を引き起こすMERS-CoVが知られていたが、今回の新型コロナウィルスは7種類目で病名をCOVID-19、ウイルス名をSARS-CoV-2と名付けられている
- ・SARS-CoV-1と同様にSARS-CoV-2は3日程度で環境表面では失活する<sup>\*1</sup>  
→新型コロナウィルスは3日程度経過すると自然と失活する

### 2. 伝播様式

- ・主な感染経路は「飛沫感染」と「接触感染」
- ・「エアロゾル感染」という飛沫と飛沫核の間の大きさの微粒子によっても感染する可能性はある<sup>\*23</sup>
- ・一時的に大量の「エアロゾル」が発生する処置は気管挿管、非侵襲的陽圧換気療法、気管切開、心肺蘇生、用手換気、気管支鏡検査、PCR検体採取が言われている  
→上記のような処置をしないのであれば本来はN95マスクは不要
- ・潜伏期間は1日～最大14日間、暴露から5日程度で発症することが多い
- ・血液、尿、便から感染性のあるSARS-CoV-2ウイルスを検出することは稀である<sup>\*4</sup>  
→飛沫感染の予防にはサージカルマスク、接触感染の予防には手洗いと手指消毒等の標準予防策

### 3. 感染力

- ・基本再生産数に関して、WHOは当初、新型コロナウィルスの基本再生産数（R0）は1.4から2.5程度であると発表していたが、その後の解析にて平均はR0=3.28程度と言われている<sup>\*5</sup>
- ・実効再生産数は各国・地域の対策により低下する<sup>\*6</sup>
- ・無症状でも伝播しうる<sup>\*6</sup>
- ・発症する直前（平均0.7日前）が最も感染しやすい。発症後7日までに感染性は急激に低下する<sup>\*7</sup>  
→重症度や年齢・性別・ウィルス型によらず発症後7-8日までに感染性は急激に低下する



#### 4. 新しい退院基準・解除基準・濃厚接触者の経過観察期間

##### ・退院基準、療養基準

WHO の基準変更に合わせて、日本も 6 月 12 日に新しい退院基準が出されました。

症状がある人：「発症日から 10 日間経過し、かつ、症状軽快後 72 時間 経過した場合」

症状がない人：「検体採取日から 10 日間経過した場合」

→つまり退院した人が「感染性」をもつ可能性は極めて低い

##### ・濃厚接触者の経過観察期間

まず、濃厚接触の定義は、

原則は「発症 2 日前から現在までマスクなしで 15 分以上、1 メートル以内の距離で接触があった人」

なので、防護服を着ていたり、サーボカルマスクをお互いしていた場合は、濃厚接触にはなりません。

皆さんは基本的にマスクなしで 15 分以上、1 メートル以内の距離で陽性の方と接した可能性は無いはずですから、これからこの病棟から入院患者さんが陽性になったとしても、

→皆さんのが「濃厚接触者」になることはありません。

一方で、「濃厚接触者」とされて休まれている職員さんもいます。その方々は、14 日間の経過観察期間が必要とされており、自宅で経過を見ています。その方々は〇月〇日以降に順次、職場に復帰します。

しかし、上記で説明の通り、14 日間を経過しているので、潜伏期間はゆうに過ぎています。

→濃厚接触者だった職員さんからの感染する可能性はありません。

#### 5. 白衣の洗濯に関して

元々は「80°C以上の熱湯に 10 分間漬ける」とか「次亜塩素酸につける」とされていましたが、現実的にそれを大変な中で行うのは困難です。

新型コロナウイルスは通常の洗剤を用いて洗濯すれば十分除去できることも少しづつわかつてきました。そもそも防護服を着て患者さんに接しているので、皆さんの白衣にウイルスが付着している可能性は低いですが、それでもゼロではないので、洗濯機に入れる時にパタパタしないようにして入れられれば良いと思います。

##### ※有効な洗剤の紹介

アタック高浸透リセッタパワー (3.5g/L) 、アタック ZERO (3000 倍希釈液) 、クリーンキーパー (100 倍希釈) 、ワイドハイターEX パワー液体 (100 倍希釈液) 、ワイドハイターEX パワー粉末 (5.0g/L) 、ワイドマジックリン (10g/L) など。

有効な洗剤に関するリンクはこちらの QR コードを参照ください→

「医薬部外品および雑貨の新型コロナウイルス不活化効果について」  
(SARS-CoV-2) 不活化効果について



#### 6. 陽性者や濃厚接触者の仕事復帰に際して

ホテルや病院からの退院者は全員が発症から最低 10 日が経過しています

つまり、他の人に感染させるだけのウイルス量を持っている人はいないのです

しかも、一度陽性になった方は抗体を持っているため、街中で他人と同じ空間を過ごすよりも安全です

もはや、感染を完全に予防することはできない世の中になっており、まさに「明日は我が身」

今は、人も少なく大変な時期ですから、感染した人もしなかった人も、

「みんなで力を合わせて今の難曲を乗り越える」ことが大切です。この集団感染は絶対に終息します！！

##### <参考文献>

\*1: Doremalen et al., Aerosol and surface stability of SARS-CoV-2 as compared with SARS-CoV-1, New England Journal of Medicine (2020), doi:10.1056

\*2: Liu et al., Aerodynamic Characteristics and RNA Concentration of SARS-CoV-2 Aerosol in Wuhan Hospitals during COVID-19 Outbreak, bioRxiv (2020), doi:10.1101

\*3: Gao et al., Aerosol and surface distribution of severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 in hospital wards, Wuhan, China, 2020, Emerging Infectious Diseases (2020), doi:10.3201

\*4: Wolfel R et.al, Virological Assessment of hospitalized patients with COVID-2019 NATURE 2020

\*5: Liu et al., The reproductive number of COVID-19 is higher compared to SARS coronavirus. Journal of Travel Medicine, 2020, 1–4

\*6: Rothe C, et al., Transmission of 2019-nCoV Infection from an Asymptomatic Contact in Germany N Eng J Med. 2020 January 30. Doi:10.1056

\*7: He et al., Temporal dynamics in viral shedding and transmissibility of COVID-19. Nature Med. April 15